

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
令和5年 6月30日	
都道府県知事 達増 拓也 殿	
提出者 住 所 岩手県岩手郡雫石町丸谷地36-1 氏 名 小岩井農牧株式会社 代表取締役 武田 久男 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 019-692-3115	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	小岩井農牧株式会社
事業場の所在地	岩手県岩手郡雫石町丸谷地36-1
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	農業、林業、総合工事業、食料品製造業、飲食料品小売業、飲食店、その他の生活関連サービス業、娯楽業
② 事業の規模	売上高 48億円
③ 従業員数	160名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	家畜のふん尿→自己処理(堆肥化)及び委託処分(堆肥化) その他の産廃→委託処分(粉碎及び焼却、埋立、リサイクル化)



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】 別紙の通り		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	（これまでに実施した取組） 一部家畜ふん尿を自己処理（堆肥使用）し、排出の削減を図った。		
② 計画	【目標】前年値		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 一部家畜ふん尿を自己処理（堆肥使用）し、排出の削減を図る。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） _____
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） _____

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（ 令和4 年度）実績】 別紙の通り		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 堆肥使用		
③ 計画	【目標】 前年値		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 前年と同じ		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) _____		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) _____		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) _____		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) _____		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（ 令和4 年度）実績】 別紙の通り		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	①平成18年、バイオマス利活用施設（バイオマスパワーしずくいし（BPS））を他社と共同設立し、場内主排出物である家畜ふん尿を一部場内堆肥使用を除き、BPSへ排出している。 ※BPSに於いては、発電化、堆肥化されている。 ②場内から排出されるほとんどの産廃処理委託先は、何らかのリサイクル（サーマルリサイクル含む）をする業者を選定した。 ③畜糞尿の一部は場内にて堆肥化している		

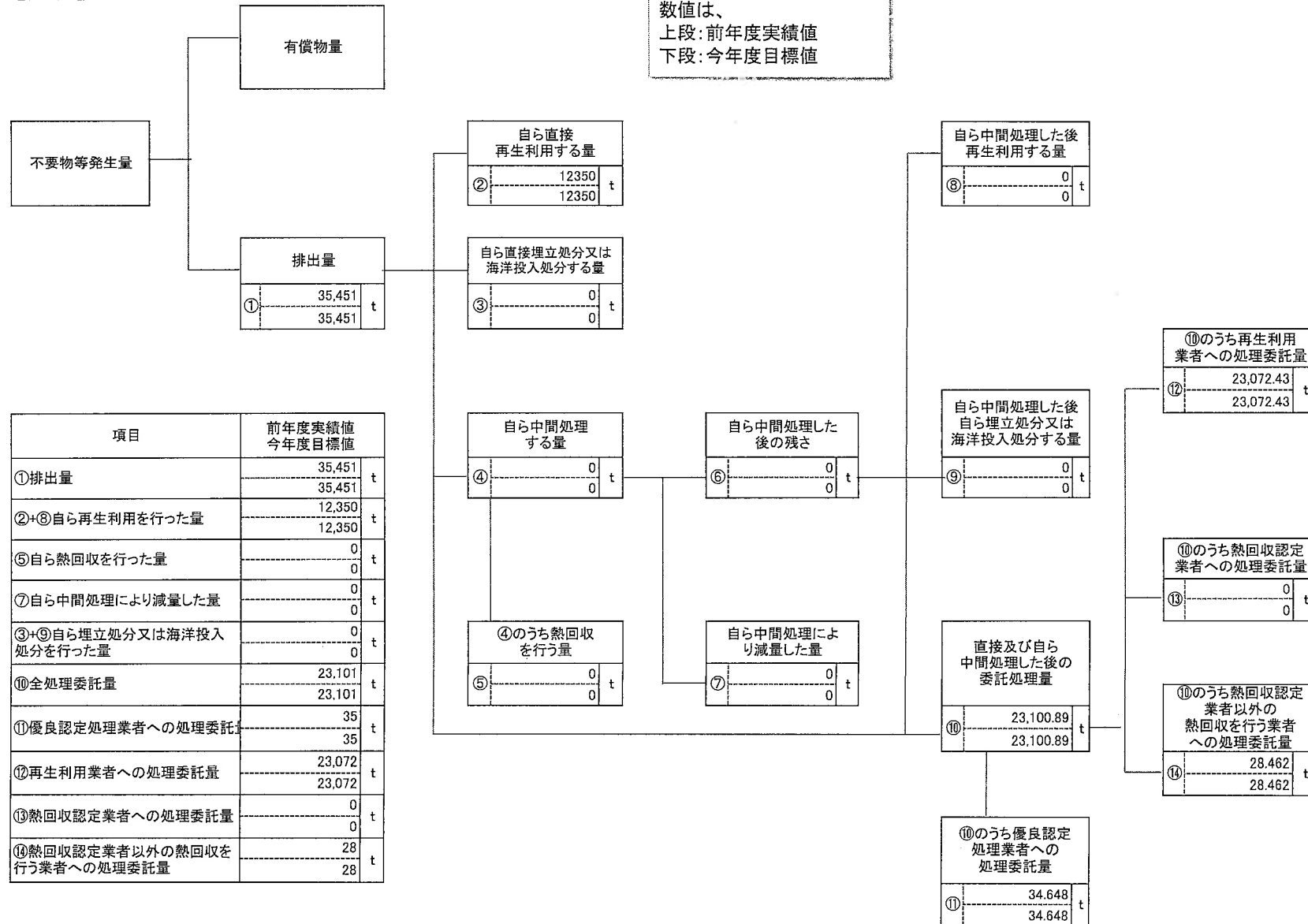
(第5面)

② 計画	【目標】前年値 (別紙の通り)		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 前年度と同様		
	※事務処理欄		

(産業廃棄物の種類: 全体)

【別紙】今年度の計画

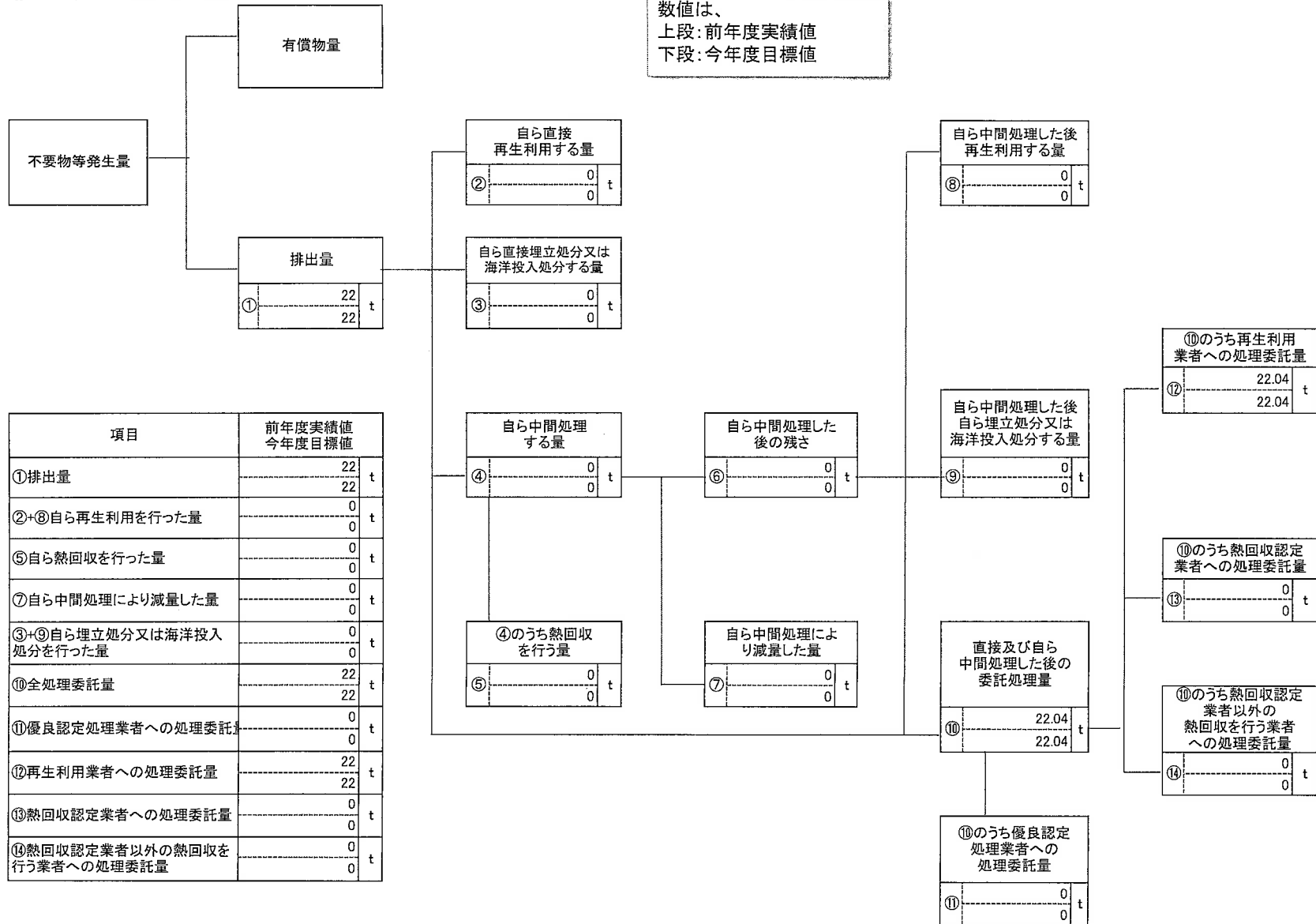
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



(産業廃棄物の種類: 汚泥)

【別紙】今年度の計画

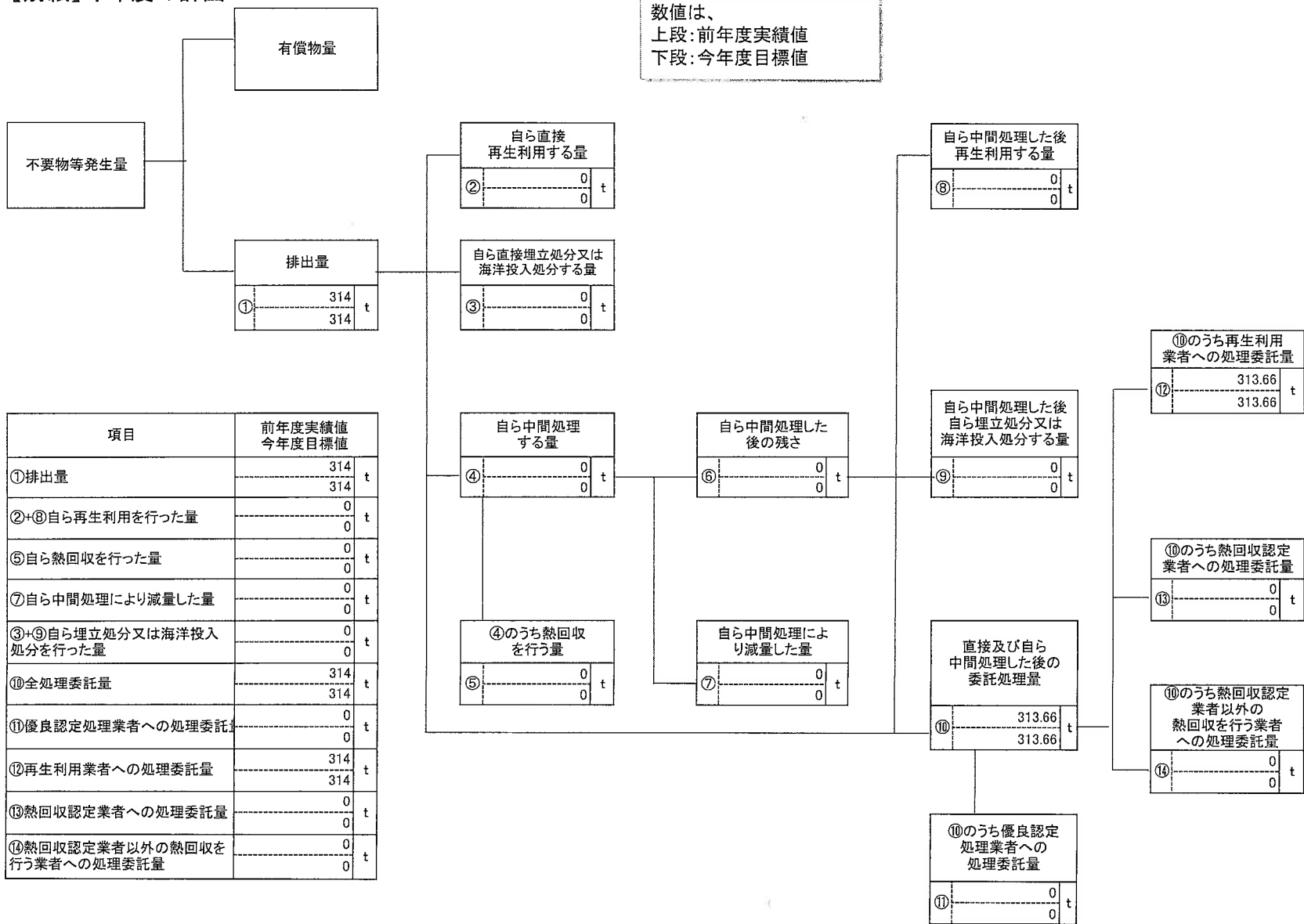
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



(産業廃棄物の種類: 廃酸)

【別紙】今年度の計画

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値

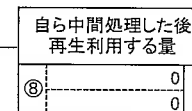
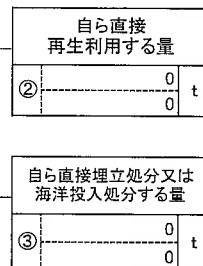
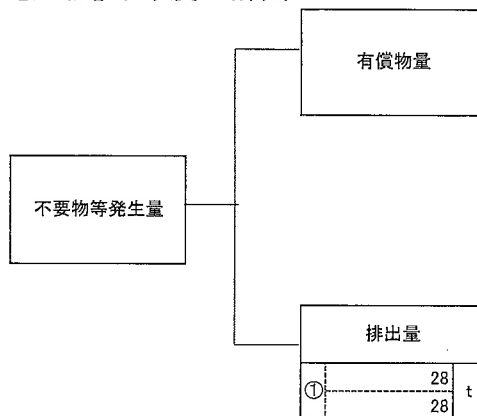


【別紙】今年度の計画

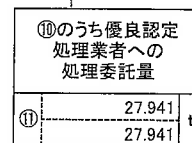
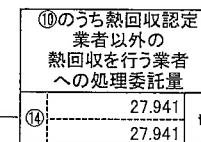
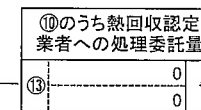
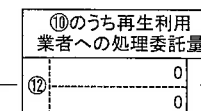
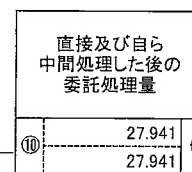
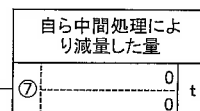
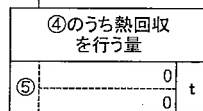
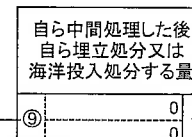
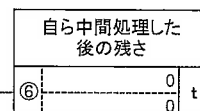
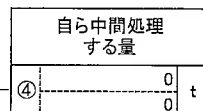
(産業廃棄物の種類: 廃プラ)

)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	28	28 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0	0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0	0 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	0 t
⑩全処理委託量	28	28 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	28	28 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0	0 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	0 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	28	28 t



【別紙】今年度の計画

有償物量

排出量

②	0	t
	0	

③	0	t
	0	

⑧	0	
	0	

9	0
	0

⑫	2.136	t
	2.136	

(13)	0	t
	0	

熱回収を行う業者 への処理委託量	
1	2

⑩	2.136	t
	2.136	

(11)	1.266	t
	1.266	

自ら中間処理
する量

④	0	t
	0	

④のうち熱回収
を行う量

⑤	0	t
---	---	---

自ら中間処理した
後の残さ

⑥	0	t
	0	

自ら中間処理により減量した量

⑦	0	t
---	---	---

不要物等発生量

有償物量

排出量	
①	0
	0

t

自ら直接 再生利用する量		
②	0	t
	0	

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量	
③	0 0

自ら中間処理 する量	
④	0 0

自ら中間処理した 後の残さ	
⑥	0 0

自ら中間処理した後 再生利用する量	
⑧	0 0

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量	
⑨	0 t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量		
⑫	0.15	t
	0.15	

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	
⑬	0 t
	0

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量		
⑭	0.079	t
	0.079	

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量		
⑪	0.079	t
	0.079	

項目	前年度実績値 今年度目標値	
①排出量	0	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	t
⑤自ら熱回収を行った量	0	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0	t
⑩全処理委託量	0	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0	t
⑫再生利用業者への処理委託量	0	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	t
⑬熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0	t

[illegible]

	0	t
	0	t
	0	t
	0	t

0	t
0	
0	t
0	

0	
0	
0	t
0	
0	
0	t

0	
0	
0	t
0	t

0	t
0	
0	t
0	
0	t

0	t
---	---

数値は、
上段：前年度実績値
下段：今年度目標値

【別紙】今年度の計画

有償物量

排出量

⑧	0
	0

⑥	0	t
	0	

⑨	0	
	0	

12	0	t
	0	

⑬ ————— 0
0 t

への処理委託量	0.442
---------	-------

	0.442	
⑩	0.442	t

(11)	0.442	t
	0.442	

$$\begin{array}{c|c} \textcircled{5} & \begin{array}{c} 0 \\ 0 \end{array} \end{array} \quad t$$

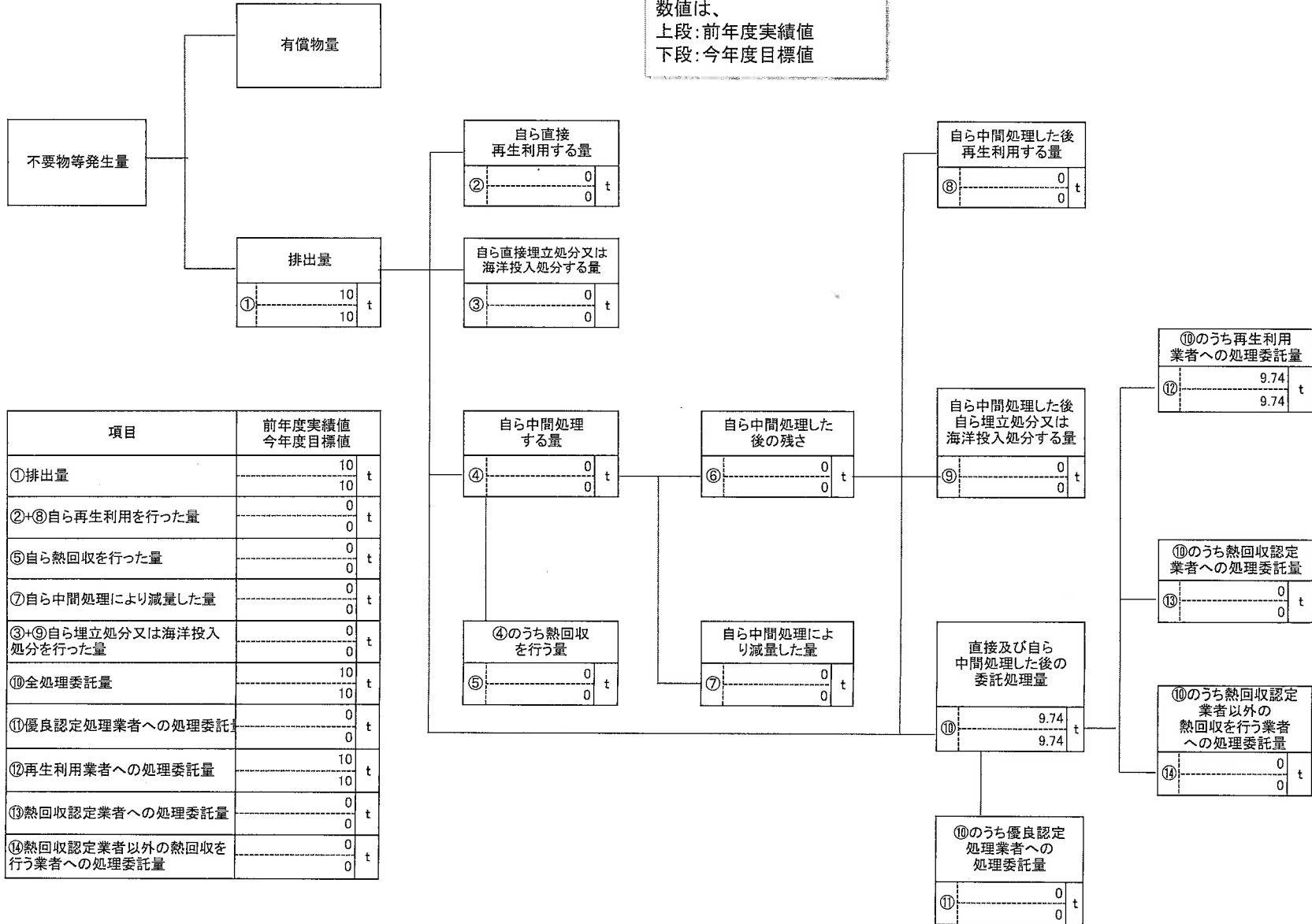
7	0	t
	0	

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	0	t
	0	
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	t
	0	
⑤自ら熱回収を行った量	0	t
	0	
⑦自ら中間処理により減量した量	0	t
	0	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	t
	0	
⑩全処理委託量	0	t
	0	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0	t
	0	
⑫再生利用業者への処理委託量	0	t
	0	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	t
	0	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	t
	0	

(産業廃棄物の種類: がれき類)

【別紙】今年度の計画

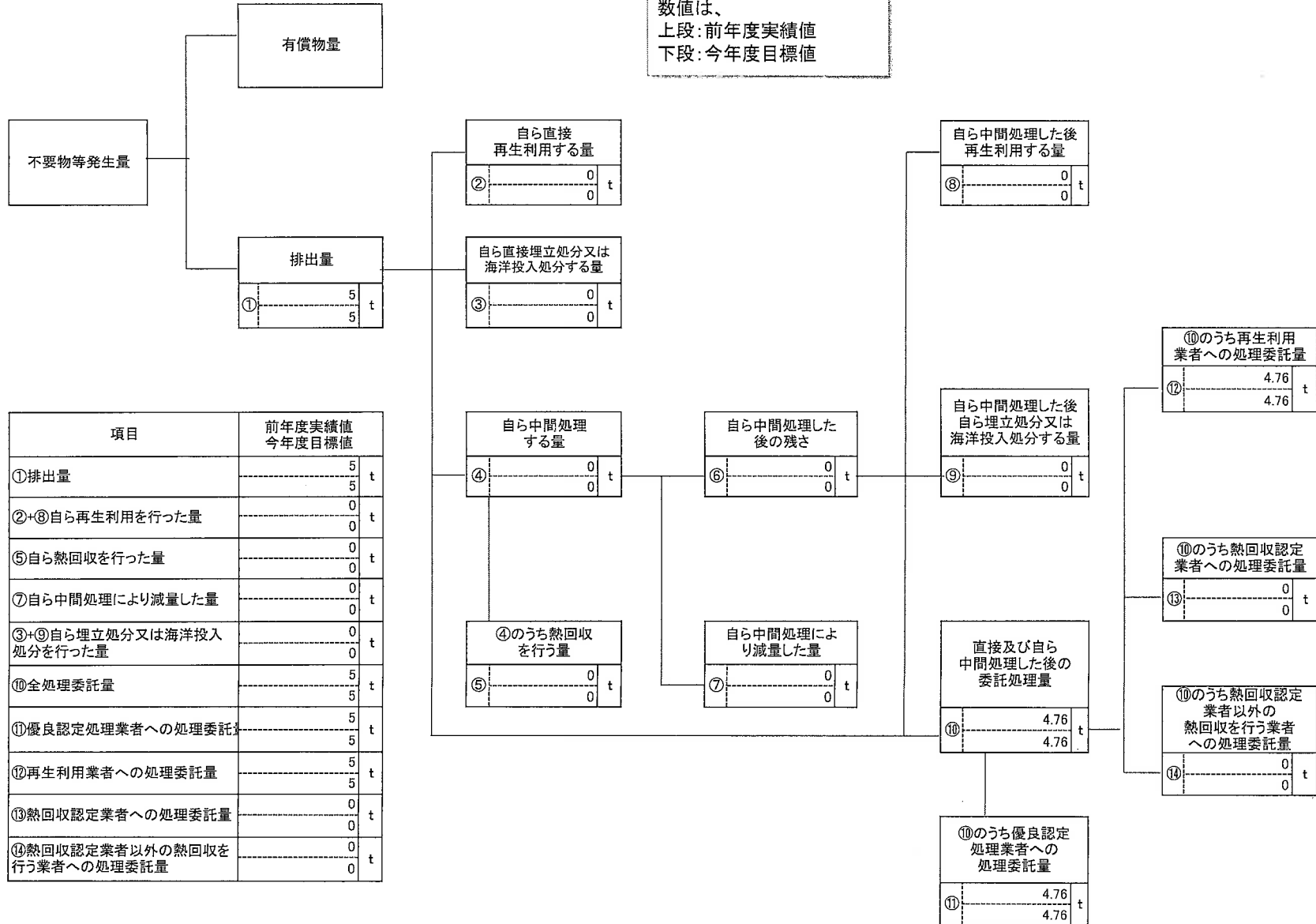
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



(産業廃棄物の種類: 木くず)

【別紙】今年度の計画

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



不要物等発生量

有償物量

排出量	
①	5 5
	t

自ら直接 再生利用する量		
②	0 0	t

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量	
③	0 0 t

自ら中間処理した後 再生利用する量	
⑧	0 t
	0

⑨	0	t
	0	

⑩のうち再生利用業者への処理委託量		
⑫	4.66	t
	4.66	

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	
⑬	0 t
	0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
⑭	0 t
	0

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量	
⑩	4.66 t
	4.66

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	
⑪	0 t
	0

数値は、
上段：前年度実績値
下段：今年度目標値

自ら中間処理 する量		
④	0 0	t

自ら中間処理した 後の残さ	
⑥	0 0

⑨	0	t
	0	

④のうち熱回収を行う量	
⑤	0 0 t

自ら中間処理により減量した量		
⑦	0	t
	0	

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量	
⑩	4.66 t
	4.66

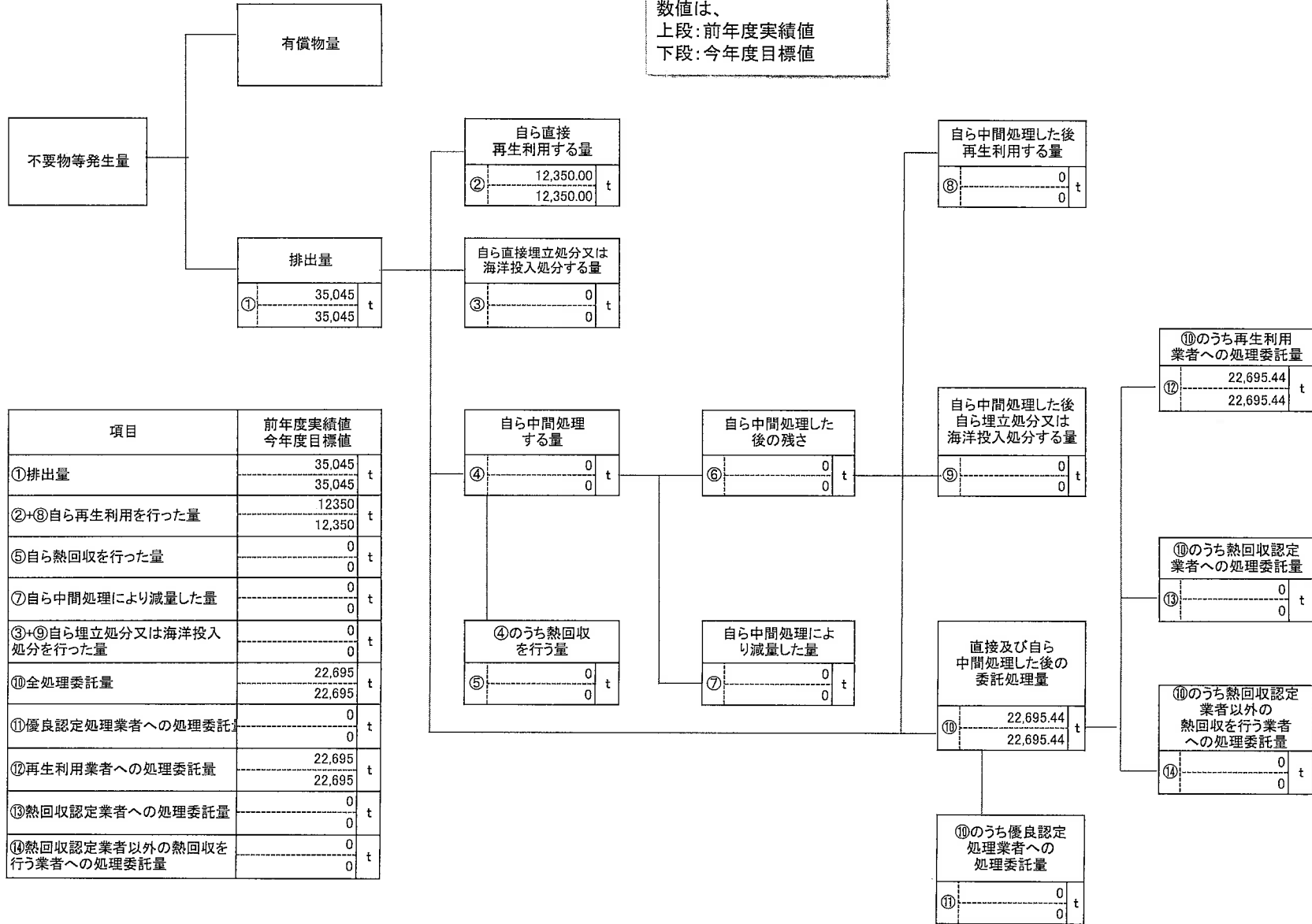
⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	
⑪	0 t
	0

項目	前年度実績値 今年度目標値	
①排出量	5 5	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0 0	t
⑤自ら熱回収を行った量	0 0	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0 0	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0 0	t
⑩全処理委託量	5 5	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0 0	t
⑫再生利用業者への処理委託量	5 5	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0 0	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0 0	t

(産業廃棄物の種類: 動物の糞尿(パーラー排水含む))

【別紙】今年度の計画

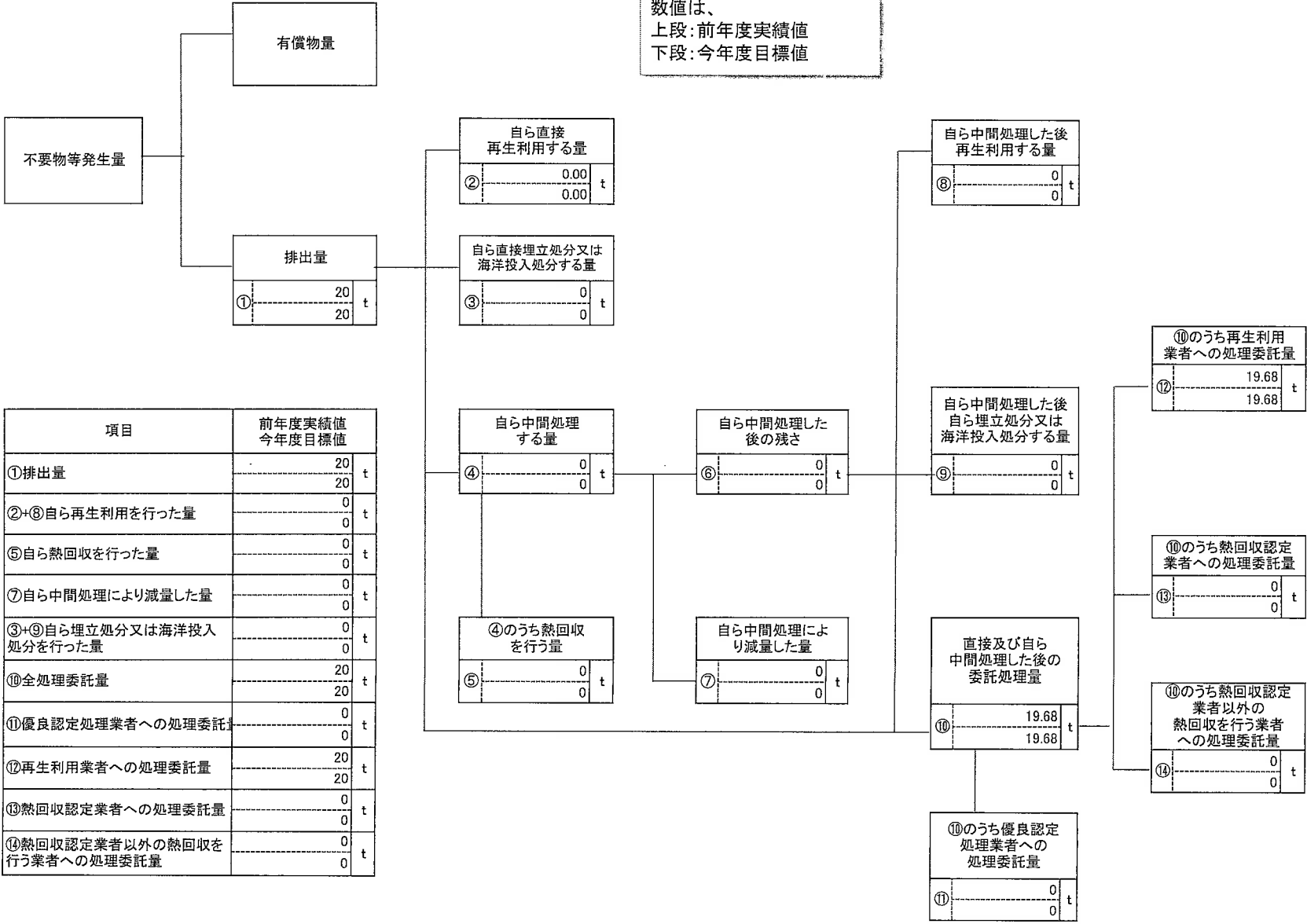
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 動物の死体)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



不要物等発生量

排出量

自ら直接
再生利用する量

②	0.00	t
	0.00	

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分する量

③	0	t
	0	

自ら中間処理した後
再生利用する量

⑧	0
	0

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分する量

⑨	0	
	0	

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫	0.10	t
	0.10	

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬	0	t
	0	

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

		0	t
⑭	-----	0	

直接及び自ら
中間処理した後の
委託処理量

(10)	0.10	t
	0.10	

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

(11)	0.1	t
	0.1	

項目

前年度実績値	今年度目標値
--------	--------

①排出量

0	t
0	

②+⑧自ら再生利用を行った量

0	t
0	

⑤自ら熱回収を行った量

0	t
0	

⑦自ら中間処理により減量した量

0	t
0	

③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入
処分を行った量

0	t
---	---

⑩全処理委託量

0	t
0	

⑪優良認定処理業者への処理委託量

0	t
0	

⑫再生利用業者への処理委託量

0	t
0	

⑬熱回収認定業者への処理委託量

0	t
0	

⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

0	
0	t

【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 廃電池類)

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

